

関係各位

令和4年8月23日
一般社団法人日本消火装置工業会

スプリンクラーヘッドの生産状況（今後の見通し）について

謹啓

平素は工業会活動に多大なるご理解を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨今当工業会に問い合わせが来ております表題件につきまして、当工業会会員会社にヒアリングを実施し、その結果を下記に取り纏めましたので報告致します。

各製造会社は、昨年度を上回る検定数の受検を行い、供給不足を年内解消に向けた生産・受検を行って行く予定でありますので、今後供給不足の状況は改善されていくと思われれます。

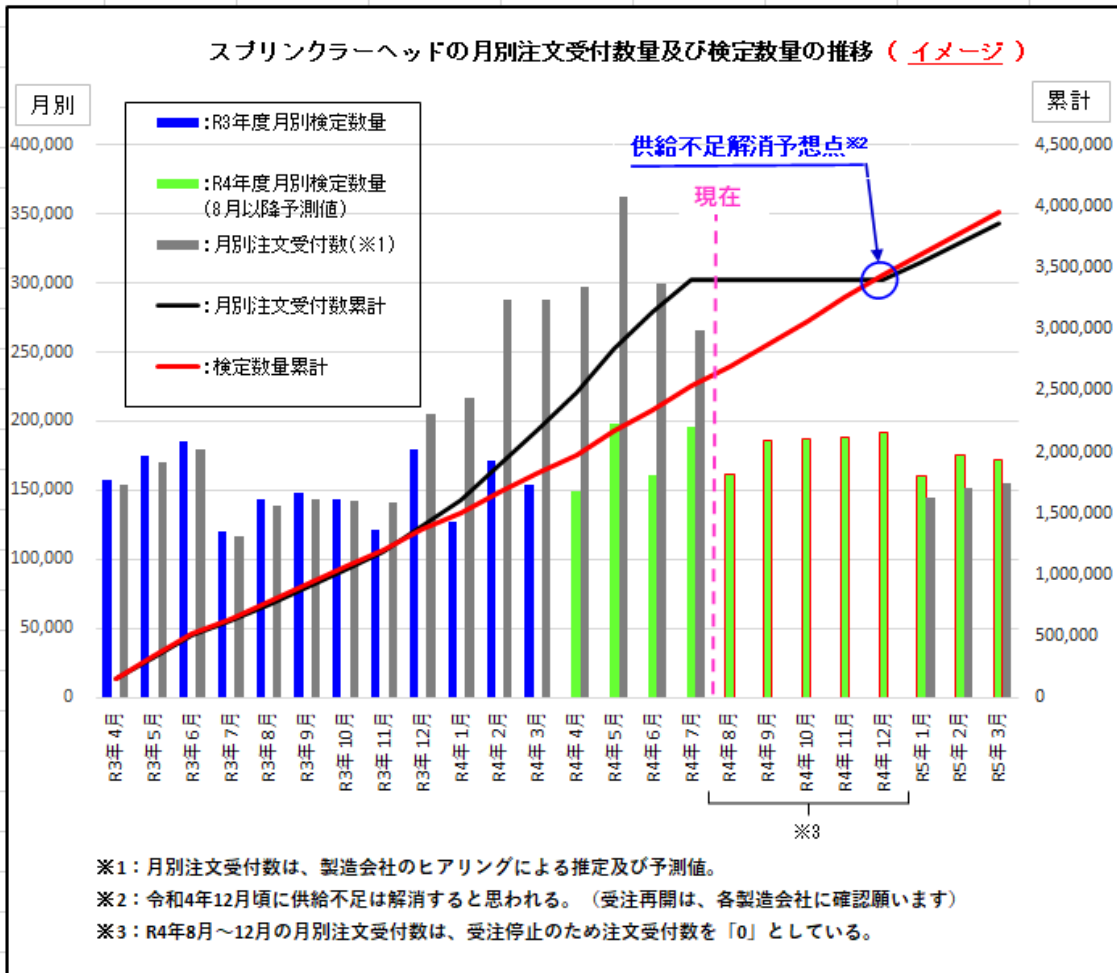
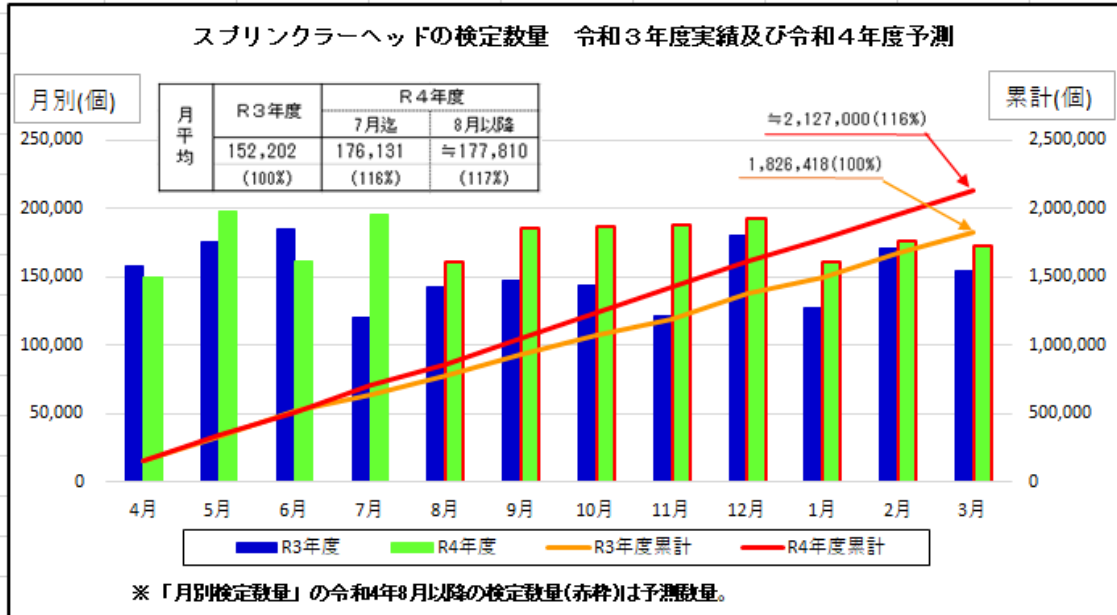
なお、個別の納期等につきましては、各製造会社に直接お問い合わせ下さる様お願い申し上げます。

謹白

記

1. ヒアリング対象： 当工業会所属 スプリンクラーヘッド製造会社 4社
2. ヒアリング日： 令和4年7月13日
3. ヒアリング結果：
 - 1) 生産稼働状況は、7月より令和3年度の約110%~120%（各製造会社平均）で増産を行う計画とのことです。
 - 2) 受検状況は、令和3年度の約116%（年平均）で受検を受ける予定とのことです。
 - 3) 供給不足の解消見込みは、スプリンクラーヘッドは、本年末を目標にしているとのことです。
 - 4) 供給不足に至った原因は、コロナ禍により材料の入手遅延や主力製品以外の注文増加等により、製品全体の納期遅延が発生し、そこに予想を上回る注文の増加により、注文量に対する生産量が追いつかない状況になったためとのことです。

4. 添付参考資料：



以上